



東海那珂ロータリークラブ会報

2023-24年度スローガン「みんなの力で再出発」



<本日の例会(第1648回)>

2024年4月10日(水)12:30-13:30
於 ホテルクリスタルパレス
月間テーマ卓話「SDG'sについて」
とうかい環境村民会議

<次回例会(第1649回)>

2024年4月24日(水)18:30-19:30
於 ホテルクリスタルパレス
月間テーマ卓話
青少年奉仕委員会(高橋 琢委員長)

報告 第1647回例会 2024年4月3日(水)

12:30-13:30 於 ホテルクリスタルパレス

◎入会式

田中 宏和さんの後任として、4月1日に東海那珂ロータリークラブに入会された佐々木 良一会員に、ロータリーバッジとロータリーグッズが贈呈されました。



佐々木会員、どうぞ、よろしくお祈りいたします。

◎今月(4月)のお祝い

<会員誕生日>

浦澤 精乗会員

高橋 琢会員

佐々木 良一会員

<ご夫人誕生日>

厚見 和則会員(美江様)

佐藤 広道会員(美由喜様)

親睦委員会:大越 正彦委員長



◎幹事報告

佐藤 広道幹事

1. 本日の理事会に於いて

① 次年度の米山記念奨学会オリエンテーションが4月21日(日)ホテル日航つくばにて開催されます。

登録料 8,000円 の支払いが承認されました。

② 5月のプログラム(5月8日)に新入会員卓話(佐々木会員)が決まりました。

2. RI第2820地区ガバナー主催の映画上映会「祈り〜幻に長崎を想う刻〜」が4月21日(日) 8:45~11:45に水戸市民会館にて開催されます。会費は無料ですがインターネットからの予約が必要です。

回覧しています。ご参照ください。

◎出席報告

出席委員会 石井 秀明委員

会員数 33人

出席免除者数 5人(うち出席者数3人)

対象会員数 31人

出席者数 24人

欠席者数 17人

出席率 77.42%

<出席免除会員氏名> ※下線は例会出席者

清宮 武雄会員、高橋 昭会員、中井 英一郎会員、
大部 泉会員、瀬谷 利雄会員

◎ニコニコボックス報告

ニコニコボックス委員会 鈴木 正人副委員長

☺橋本 壽郎会長:田中会長の代理を務めさせて戴きます。宜しくお願いします。

☺佐 藤広道幹事:橋本会長、残り3ヶ月宜しくお願い致します。大牟田会員、本日の卓話宜しくお願い致します。

☺厚見 和則会員:妻の誕生日祝い ありがとうございます。お花が届くのを楽しみにしています。

☺海野 宏幸会員:大牟田さん 卓話 ありがとうございます。ご活躍を期待しています。橋本会長 再登板宜しくお願いします。

☺藤田 明英会員:橋本会長 宜しくお願いします。

☺大牟田 弘文会員:ようやく、桜が開花しました。本日の卓話、ご清聴の程、よろしくお祈りいたします。

☺浦澤 精乗会員:誕生日祝い 有難うございます。75歳になってしまいました。

☺佐々木 良一会員:ありがとうございます。今後も、よろしくお祈りいたします。

合計金額 23,000円

年度累計 777,000円 (年度目標 100万円)

◎委員会報告

<親睦委員会>

大越 正彦委員長

先週は、観覧例会を盛大に行うことができました。ありがとうございました。

5月15日(水)に首都圏外郭放水路(埼玉県春日部市)の見学を予定していますが、1カ月前(4月15日)に人数報告が必要です。再度、回覧を回しています。回覧にバスの利用有無、乗車場所(東海駅西口、大進電設)、大進電設にご自身の車を駐車しておくことを希望される方について欄を設けましたので、ご記入をお願いします。

<広報・史料委員会>

藤田 明英委員長

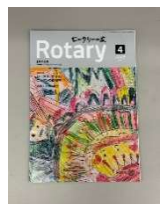
「ロータリーの友4月号」の見どころ

4月は環境月間です。「ロータリーが守る!ニッポンの動植物」として、各クラブの事例が紹介されています。

14ページからは、能登半島地震特集の中で、下館RC 新井パストガバナーの「茨城から能登への緊急支援隊派遣」として、被災地で奮闘する仲間を支えたお話が紹介されています。

また、縦組みでは、「サスティナビリティは大人の宿題」と題して、エクベリ聡子氏の第2790地区奉仕プロジェクトセミナーでの講演について掲載されています。そして、大阪天満橋RC西田勤(芸名 桂文珍)氏の「空飛ぶ落語家」飛行機が結んだロータリーとの縁について紹介されています。

是非ご一読願います。



◎その他報告等

浅川 清司会員

皆さんに応援をお願いしているプロバスケットボール茨城ロボッツは、琉球ゴールデンキングス戦、大変惜しかったのですが、頑張っております。お時間のある方は、アダストリアアリーナに足をお運びください。

そして、今日は別なお願いです。サッカーJ2の水戸ホーリーホック、こちらも一生懸命頑張っています。ケーズデンキスタジアム水戸で直近に開催されるのは、4月13日(土)14:00キックオフの栃木 SC 戦ですが、この試合は「那珂市の日」として開催されます。那珂市在住・在勤の小中学生と65歳以上の方は無料、それ以外の方は優待価格で観戦いただけますので、ご希望の方は私(浅川会員)までお申し込みください。

◎新入会員卓話「原子力の安全文化」

大牟田 弘文会員(3月1日入会)

本日のメインテーマは、大牟田弘文会員による新入会員卓話です。



大牟田会員は、三菱原子燃料株式会社に勤務されており、同社富永康修氏の後任として、本年3月1日、東海那珂ロータリークラブに入会されました。

「原子力の安全文化」と題した卓話のエッセンスを紹介します。

1. 自己紹介

1962年生まれで現在61歳、宮崎県えびの市出身。核燃料取扱主任者、防災士の資格を有す。

2. 原子力発電の現状

(1) 原子力発電の仕組み

- ・火力発電も原子力発電も原理は同じ。熱エネルギーを利用して蒸気を作り、蒸気力でタービンを回して発電する。
- ・原子力発電は、核分裂で発生した膨大な熱エネルギーを利用している。

(2) 原子力発電所の安全対策

- ・「止める、冷やす、閉じ込める」で安全を確保するという考えであったが、福島第一原子力発電所事故では、地震、津波により安全機能を喪失して大規模な事故に進展してしまった。
- ・震災以前の安全規制の問題点が指摘され、規制基準が強化された。新規制基準を受けて、数多くの安全対策が行われている。(地震対策、津波対策、テロ対策等)

3. 安全文化の育成・維持活動

(1) 文化とは？

- ・安全文化とは「安全最優先」を当たり前にしていくこと。
- ・文化を表す方法の一つに「冰山」のイメージがある。即ち、文化の多くの要素は隠されている状態。
- ・文化を理解しようとする際の最大リスクは過度な「単純化」。
- ・文化の三層モデルは、目に見える第1層(行動)、行動の積み重ねで作られた第2層(価値観、姿勢)、長い経験の中で培われた第3層(人の本質)からなると言われている。
- ・文化の奥深いところは、気づきにくく複雑なため、それを変えようとするのは困難で時間がかかる。うわべだけの変革で変えることはできない。

(2) 安全文化の育成・維持活動

- ・安全文化の育成・維持のための活動は種々。ひとつではない。安全文化の9原則、原子力安全推進協会(JANSI)安全文化7原則、東京電力の健全な原子力安全文化の10の特性など。

・「意識改革」で改善できる5つの原則がある。そして、それはロータリーと共通するところがある。

<原則1>リーダーシップの発揮

自分の役割を理解し、自分のやるべきことをきちんと行う。組織の一員として自分で考えて行動する。

=「四つのテスト」みんなのためになるかどうか

<原則2>円滑なコミュニケーション

顧客、関係部門との情報共有は大切。相手に関心を持ち、ハウレンソウを密に実施することでコミュニケーションは改善し、組織の雰囲気も良くなる。コミュニケーションでは、お互いの気持ちを共有することが重要。

=「四つのテスト」好意と友情を深めるか

「ロータリーの目的」奉仕の機会として知り合いを広めること

<原則3>コンプライアンスの浸透

手順を守ることは大前提。やり方を変えるときは関係者と確認してから行う。「より安全で」を考え、コンプライアンスの徹底が基本。ルールを守るだけではなく、コンプライアンス意識を高めていくことが重要。

=「四つのテスト」真実かどうか

「ロータリーの目的」事業及び専門職務の道徳的水準を高めること

<原則4>積極的な姿勢

言われたからやるのではなく、方針を聞き、積極的に自分で考え行動する。自主的に学び向上し、改善する姿勢を持ち続けるという一人ひとりの意識が大事。

=「ロータリーの目的」ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。

<原則5>活気のある職場環境

自由な空気、話しやすい雰囲気、会話が溢れると社員が生き生きとして、活気と創造力のある職場になる。働く喜びを分かち合い、伝え合い、信頼できる仲間が大切。

4. 終わりに

- ・一人ひとりの日々の意識と行動が「安全文化」につながる。
- ・安全文化の育成・維持活動は、組織と個人で「安全を最優先する」風土や気風を高めていく「意識改革」の活動。技術やルールも大切だが、「人」が大事。「人材育成」、「意識改革」の活動が重要。

◎会合報告

巻末に掲載しました。

クラブ会報委員会から(編集後記)

今年度、会報の外注化を予定していましたが、費用、スケジュール等から内製せざるを得ない状況です。これまではDTPソフトを用いて作成していましたが、今回からWORDで作成することとし、レイアウトを一新してみました。

より良い紙面づくりに努力してまいりますので、感想やご意見をお聞かせいただければ幸いです。(猪)

東海那珂ロータリークラブ

事務局

〒311-0103

茨城県那珂市横堀1721-6 常陸環境株式会社

電話090-7517-2473

E-mail tokainakarotary@gmail.com

例会場

〒312-0023

茨城県ひたちなか市大平1-22-1 ホテルクリスタルパレス

電話029-273-7711

◎会合報告

手書きの報告書をいただきましたが、写真貼付すると解像度の関係で読みづらくなりますので、クラブ会報委員会で会報掲載用にWORD化しました。ご了承願います。

令和6年4月3日

会 合 報 告

東海那珂ロータリークラブ理事会 御中

報告者氏名 浅川 清司

1. 会 合 名 チルドレンズ・ホーム鉄棒設置
2. 形式及び目的 設置場所の確認
3. と き 令和6年3月21日
4. と こ ろ 那珂市額田 チルドレンズ・ホーム グラウンド
5. 主 催 者 社会奉仕委員長
6. 出 席 者 チルドレンズ・ホーム施設長
浅川 清
7. 議 事 設置場所、高さ、設置日
8. 経 費 ¥ 0 ()

令和6年4月3日

会 合 報 告

東海那珂ロータリークラブ理事会 御中

報告者氏名 浅川 清司

1. 会 合 名 次年度社会奉仕計画

2. 形式及び目的

3. と き 令和6年4月2日

4. と こ ろ 水戸市

5. 主 催 者 浅川 清司

6. 出 席 者 大越 正彦

オブザーバー: 目黒 伸也、鶴田 哲男、

吉田氏(新入会員の件)

7. 議 事 次年度社会奉仕計画の件

ロータリークラブの説明(吉田氏)

8. 経 費 ￥ ()

令和6年4月3日

会 合 報 告

東海那珂ロータリークラブ理事会 御中

報告者氏名 浅川 清司

1. 会 合 名 次年度社会奉仕委員会計画

2. 形式及び目的 標語募集の御願い

3. と き 令和6年4月2日

4. と こ ろ 那珂市教育委員会(瓜連庁舎)

5. 主 催 者 浅川 清司

6. 出 席 者 那珂市教育委員会 大縄氏

7. 議 事 次年度横堀小学生の標語募集の件

8. 経 費 ￥ 0 ()